

二 部 地 区 活 性 化 だ よ り

野上川の風

発 行
二部地区活性化推進機構

編 集
総 務 部 会

事 務 局

〒689-4233
西伯郡伯耆町二部1562-1
二 部 公 民 館 内
TEL・FAX 0859-62-7159



ハロウィンイベント

10月29日（日）二部公民館でハロウィンイベントを開催しました。

このイベントはファンクラブ部会の世代間交流事業として実施されたもので、二部梁山泊、だんだんプロジェクトの団体と共同で行いました。

今年のかぼちゃの生育状態が悪く、かぼちゃのランタン作りはできせんでしたが、思い思いの仮装をした子どもたちが、あらかじめ協力いただいた家でお菓子を受け取りながら町中を練り歩きました。

当日は、二部の方々も戸口に立ち、子どもたちの仮装行列を楽しそうに見学されていました。二部の町に子どもたちの楽しそうな声が響き、交流が生まれた良いイベントとなりました。



平成30年度 各部会活動報告

総務部会

部長 足澤 秀基

部会で計画した事業は、広報の発行、視察研修及び活性化ワークショップです。

・活性化機構広報誌「野上川の風」発行

広報の発行は、一部地域の話題や課題、イベントの実施状況をお知らせしています。活性化機構の活動状況や参加状況を発信することで、会員のみなさんの意見、要望、課題などを共有し、本会に生かすための事業と考えています。本会が実施している活動も恒常化してきており、新しい取り組みも欲しいものです。

・視察研修及び活性化ワークショップ

今一部地域の抱えている過疎、空き家、耕作放棄などテーマは沢山ありますが、いずれも大きな課題ですぐに解決できる事項ではありません。部会員でたびたび会議を行い、課題や要望、意見等を協議しました。

研修場所の選定より、会員の要望聴衆が先ではないか。今本会が抱えている課題の把握が出来ていないのではないかと。視察研修より会員相互の交流機会を優先すべきではないか。

役員会でも総務部会の協議内容を報告し、参考意見もいただきましたが、結果的に方針が定まらず、視察研修は未実施の決定をしました。

活性化ワークショップの二環として、一部地域出身の方と「同郷会」を実施しました。フアンクラブ部会主催。意見交換をする中で、帰省の要望について、意見を伺いました。

一部地区活性化推進機構が存在していることは価値があるが、Uターン定住は困難。子供の頃この地域で育った自分たちは哀愁感があるが、子供や孫の世代を説得し帰省することは難しい。

すべてが、この意見に当たるものではないものの、活力あるまちづくり、賑わいのある地域づくりに課題がある事がわかりました。

来年度は本会創設20年の節目を迎えます。この機会を大切に、アイデアや活動を提案し、発足当時の会員のみなさんの協働意識を取り戻し促進したいものです。

今後も本部会では広報「野上川の風」を発行し、会員のみなさんへの情報発信と課題共有を目指します。そのためには機構にたいする要望、意見、提案などを取り上げて、紙面の充実を図りたいと思います。

健康スポーツ部会

部長 舟越 康夫

日頃よりスポーツ部会の活動に協力いただき誠にありがとうございます。誰でもできるスポーツということで前年度の内容とはほぼ同じ内容になりましたが、たくさんの方々に参加いただき大変うれしく思っております。部会員の皆さんと協議を重ねながら、参加賞など景品も用意して楽しく体を動かせる内容ができました。

6月には、日野町鵜の池周辺で健康ウォーキングを開催しました。参加者どうしでおしゃべりしながら池を一周し、お昼には野菜の天ぷらを揚げて楽しく食事しました。

7月には、二部体育館でカローリング大会を開催しました。誰にでもできるスポーツなので年々参加者も増えてきたようです。来年度は2回開催ができればと思っています。

9月には、ささふく水辺公園でグランドゴルフ大会を開催しました。一見、簡単そうに見えますが、なかなか奥が深いスポーツですので、初心者から上級者まで誰もが一緒に楽しめる競技です。多数のご参加をお待ちしています。

10月には、町民運動会二部地区大会の協力として、各チーム内において積極的に競技に出場したり、選手召集の補助をしたりと、運営の協力をしました。

いずれにしても、野外行事が多い部会なので天候が非常に気になるところではありますが、二部地区の皆さんの元気と笑顔で晴れてくれるのではないかと信じております。スポーツ部会は、30年度も楽しい行事で皆さんの健康増進をはかっていきます。子どもからお年寄りまで多数のご参加いただきますよう、よろしくお祈りします。



産業振興部会

部長 金田 宏

平成29年度産業振興部会の活動実施内容を報告します。

1. 農産物等の集荷支援について

4月24日から5月11日までの毎週月曜日に、松下食品（タケノコ）を出荷しました。今年度は裏年にあたり、思ったほどの数量はありませんでしたが、5名の方に協力いただき602キロ出荷することが出来ました。また、その他の野菜などの農産物も2名の方が東亜青果へ出荷しました。

平成30年度も引き続き出荷を行っていきますので、希望される方は部会員や事務局に問い合わせてください。

2. 盆花・農産物等の販売イベントについて

8月11日、出店者2名で盆花・農産物等の販売イベントを行いました。この日は、アスターやおみなえしなどを販売し、早朝のイベントにもかかわらず、多くの方に購入いただきました。

3. 農産物等の栽培支援について

29年度も前年度と同様に玉ねぎ苗の購入補助を行い、11月に協力農家6名の方へ玉ねぎ苗2万本を配布しました。

この苗から収穫できた玉ねぎは、給食センターや青果市場に出荷される予定です。たくさんのお荷につながり、よう、順調に生育してくれることを願っています。

4. ふるさと小包便について
今年度もふるさと小包便の販売を夏冬二回実施し、夏は60箱、冬は65箱販売しました。首都圏や関西にも発送し、広く二部の味を全国に届けることができました。

今後も魅力的な商品をそろえながら、二部の良さを知ってもらえたり、思い出してもらえたりできる小包便になるように取り組んでいきます。



住みよい環境部会

部長 浅田 恵美子

住みよい環境部会の活動として、二部地区の80歳以上の一人住まいの方に、春はおもてなし弁当、冬はクリスマスプレゼントを配布する友愛訪問を実施しました。

冬のクリスマスプレゼント配布では、12月16日、対象者28名にベスト（チャンチャン）とくつ下を配布しました。部会員それぞれで二軒訪問し、皆さんがお元気で安心して暮らしていただけるかなど話を聞きながらプレゼントを手渡しました。

皆さんには、とても喜んでいただいていた様子で、事業を実施して良かったと思っていました。

訪問をとおり、高齢化が進み日々の生活に不安を感じながらも、年をとっても一人になっても頑張っておられる方、元気で心豊かな生活が出来るよう素晴らしい老人でいられるよう頑張っておられる方など、皆さんそれぞれ頑張っておられるお姿を拝見し、とても感動しました。住みよい環境部会も皆さんと心ひとつに頑張っていきます。

よろしくお祈りします。



歴史ガイド部会

部長 岡村 昌好

29年度歴史ガイド部会の活動を振り返って
歴史部会の赤いハッピの美女軍団の活躍が光り、県内外からの受入れに今年も七、八回も対応して戴きました。二部小の歴史クラブの子供達も足羽家について勉強しています。

我々も勉強会として会員七名、米子下町観光ガイドの福原、杉谷両氏の案内で出雲街道踏査に踏み出す。国境の警備と西伯者の警察権を持つ重要な関所であった陰田番所を出発点とし、所要所まで説明を受けながら大龍山総泉寺に着く。伯耆33番札所の第四番札所で米子城主中村忠氏ゆかりの寺で、住職より説明を受け本堂等を拝観する。

祇園町感王寺の表山のある中村忠の墓所を訪れる。博労町にある江戸時代米子城を管理した鳥取藩の家老、荒尾市の

墓所にも行く。石碑の大きさに驚かされる。その後、梅扇寺に案内され古き良き時代の面影を残す部屋で接待を受ける。強行軍の一日であった。



二部地区歴史講演会では、教育委員会の長田康平氏に依頼し、野上川周辺における発掘調査について、新たな地域史像を求めてと題して野上城外構城等多くの城跡が今も残り、周辺の遺跡の発掘調査等結果について話して戴きました。この講演には皆様感心を持たれた方が多数あり、54名の方に参加戴きました。

二部地区33番札所巡りを計画するも、台風21号接近の為やむなく中止となりました。多くの方々に申し込みを戴くも残念。今年も計画をしております。では是非、お出かけをお待ちしております。

その他には間地峠の草刈りを毎年行っています。この作業は奥日野ガイドクラブと共同作業とし、根雨側は奥日野ガイドクラブ、伯耆側は我々が頂上までを行っています。皆高齢になり大変な作業ですが公民館の若い力に助けられ感謝しています。

御賛同戴ける方は門は開いております。ウエルカム

フアンクラブ部会

部長 西村 康平

平成29年度の目玉事業として、世代を超えた懇親会を開き、今後の活性化のネタを見つめるため「同郷会」を開催しました。結果は大成功で、今後の活性化のヒントを得ることが出来ました。

思い出話に花が咲く中で、大山を謳った「幻の歌」や、数年間だけ唄われたという「幻の校歌」があったことが分かりました。「歌」を活性化のキーワードとして、現在は畑池の吉川明秀さんを中心に「幻の歌」を復活すべくあらゆる人材を頼っているところです。今後この「幻の歌」が復活し、二部地区中に響き渡ればと思います。



活動日誌

《 月 日 》	《 内 容 》
4 月 7 日	歴史ガイド部会現地研修
4 月 8 日	ドーム菊苗作業
4 月 12 日	タケノコ出荷説明会
4 月 24 日	タケノコ集荷開始
4 月 25 日	委員総会
4 月 27 日	歴史座談会
5 月 10 日	ドーム菊苗配布
5 月 21 日	歴史視察受け入れ
5 月 24 日	歴史視察受け入れ
5 月 27 日	外来種駆除
6 月 3 日	歴史視察受け入れ
6 月 4 日	健康ウォーキング（鵜の池周辺）
6 月 5 日	野菜出荷開始
6 月 12 日	間地峠草刈り管理
6 月 17 日	友愛訪問（おもてなし弁当）
6 月 18 日	一斉清掃
6 月 24 日	出雲街道道標管理
6 月 26 日	高齢者障がい者支援
7 月 2 日	カローリング大会
7 月 20 日	ふるさと小包便発送
8 月 10 日	地域出身者と語る会
8 月 11 日	盆花販売イベント
9 月 22 日	歴史ガイド部会現地研修
9 月 24 日	グランドゴルフ大会
9 月 28 日	歴史講演会
10 月 1 日	町民運動会二部地区大会
10 月 19 日	高齢者障害者支援
10 月 25 日	野上川の風発行
10 月 28 日	河崎公民館まつり出店（2日間）
10 月 29 日	ハロインイベント
11 月 1 日	歴史ガイド部会出雲街道踏査
11 月 12 日	間賀の淹めぐり
11 月 17 日	タマネギ苗配布
11 月 26 日	秋の賞味会
11 月 29 日	タマネギ苗配布
12 月 9 日	高齢者学級歴史ツアー
12 月 15 日	ふるさと小包便発送
12 月 16 日	友愛訪問（クリスマスプレゼント）
2 月 24 日	たたらまつり（3日間）

